

# 柏ヶ丘

令和4年7月22日  
当麻町立当麻中学校  
令和4年度学校通信 NO.4

令和4年度の重点目標

「基礎基本の定着を図る」 確かな学力、挨拶、返事、適切な言葉遣い  
「自己決定力を育む」 自分で考え、決めて、実行し、その行動に責任をもつ

## 1学期の終わりにあたって

当麻町立当麻中学校長

加藤 信彦

1学期、ウイズコロナが当たり前の今、様々な制限はありましたが、学校行事や部活動など、ほぼ計画通りに行うことができました。あらためて、子どもたちのマスクの着用、毎日の検温をはじめとする体調管理や学校行事での参観の制限など、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげと、心より感謝申し上げます。

まずは4月から、子どもたちのあいさつがすばらしく、とても気持ちが良いです。次に、4月26日から、3年生が修学旅行に行きました。修学旅行の結団式で、私から3年生に、「ウイズコロナの時代、いつ、だれに何が起きるかわかりません。それが今の当たり前です。だから、よほどのことがない限り修学旅行を止めません。このことを受けとめ、理解し、修学旅行への取り組みをすすめていきましょう。」と伝えました。さすがは3年生。今の時代の修学旅行において、その目的をみごとに達成するとともに旅行中の態度もたいへん立派でした。

5月21日には、ようやく保護者の皆様のご参観のもと、体育大会を開催することができました。3年生を中心とした自主的な係活動、心をつなげて練習した長縄跳びなど、仲間と助け合い、協力しながらすばらしい体育大会にしようと、一生懸命に活動する姿がとても印象的でした。

中体連大会では、陸上・球技・武道ともに、一人一人の選手が、感染対策を取りながらも、日頃の練習の成果を精一杯に発揮し、男女バスケット、男女ソフトテニス、女子柔道が上川代表決定戦にすすみました。どの競技でも最後まであきらめず、ねばり強くプレーする姿が見られ、多くの感動をもらいました。このあと、女子柔道団体・個人、女子ソフトボールが全道大会に出場することになります。

7月12日に2年生が宿泊研修に行きました。「One for all (一人はみんなのために)」をスローガンに、お互いに協力して様々な活動に取り組んできました。あっという間の2日間でしたが、学年の仲間との絆が深まり、たくましく成長して帰ってくることができました。

明日から夏休みです。感染対策と健康管理に気をつけながら、学習や部活動などに目標をもち、充実した夏休みにしてほしいと願います。特に学習面では、3年生にとっては受験に向けての学習の基礎を固めるとともに学力を充実させる時期です。1・2年生は今までの学習内容をしっかり復習し、理解、定着させることで、2学期につなげてほしいと思います。

保護者・地域の皆様には、2学期の教育活動におきましても、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

当麻町はこれから小中一貫教育を推進します

「義務教育終了時の姿」 ふるさとに誇りをもち、仲間とともに未来を切り拓く子ども

# 蒸し暑さにも負けず、向かうは旭山動物園！～第1学年遠足

七月一二日(火)、第一学年の遠足が行われました。今年も、当麻駅から桜岡駅まで汽車の乗車体験を行い、そのあと旭山動物園までの道のりを歩きました。天候は曇り空でしたが、気温と湿度が高く、道中は体力をかなり消耗した様子でした。しかし、一年生は元気に歩き続け、全員、目的地までたどり着くことができました。日ごろからの体力づくりが成果として現れました。

到着後は、「旭山動物園が全国区になった理由を考える」というテーマのもと、園内の施設を意欲的に調査・見学するなど研修に励みました。野外での体験活動がとて有意義な学習になりました。



## 生徒の自主的な行動…生徒心得の見直しへ



6月、生徒会本部役員の方から、校則の見直しについての提案がありました。見直し内容は、「Tシャツをジャージの中に入れることの廃止」（インティーの廃止）です。その主な理由に、次が挙げられました。

- ・夏の時期、熱がTシャツ内にこもり暑いため（熱中症防止）。
- ・Tシャツを入れることで体のラインが目立つため。

この提案後、本部役員の生徒が教員へその経緯等を説明しました。その後、各学級へ説明し、アンケートを通して全校生徒の意見に耳を傾けました。そして、多くの生徒の賛同を得た後に、学校長の了承を得て、臨時の全校集会を開き校則の見直しが実現しました。

見直されたことで、Tシャツはジャージの外に出すことになりましたが、だらしない着こなし方はしないようにと本部役員が改めて呼び掛け、全校生徒の場で確認しました。

生徒心得は、守ること自体が目的ではありません。生徒は心得に基づいて、学校生活を送ることで時と場に応じた行動ができる力を養っていきます。

今回の取組は、生徒が自分たちの学校生活について、より良いものにしたいという視点から始まりました。生徒の発案が行動に移り、結果として全校生徒の総意のもとに校則の見直しに至りました。将来の予測できない現代社会を生き抜くためには、自分たちで考え、話し合い、答えを出していくことが、これからますます重要になります。今回のように、自分で考え、行動する力を今後の教育活動で身に付けさせていきたいと考えております。



7月8日(金)から中体連上川代表決定戦が上川管内各会場で開催され、熱戦が繰り広げられました。地区大会よりも、高い技術と精神力が求められる大会に、出場した当麻中学校の選手たちは、日頃の練習の成果を十分に発揮することができました。競技に全力で挑む熱意に、「開拓魂」が感じられました。全道大会へ駒を進めた選手たちの活躍を大いに期待します。



# 開拓魂 大きく羽ばたく 当中生! part3

## 令和4年度中体連上川代表決定戦

### □男子バスケットボール 準優勝

1回戦 当麻中 73 - 52 旭川愛宕中  
 準決勝 当麻中 46 - 35 旭川緑が丘中  
 決勝 当麻中 46 - 56 旭川神居東中

### □女子バスケットボール 第3位

1回戦 当麻中 44 - 32 旭川愛宕中  
 準決勝 当麻中 38 - 49 上富良野中



### □男子ソフトテニス

団体戦 予選リーグ2位、  
 (決勝トーナメント)

準決勝 附属旭川中戦 惜敗 第3位

個人戦 3年 大平・中島ペア 2回戦惜敗  
 3年 仁木爽・宮嶋ペア 1回戦惜敗  
 3年 清野・小林ペア 1回戦惜敗  
 3年 細野・田中ペア 1回戦惜敗

### □女子ソフトテニス

団体戦 予選リーグ1位  
 (決勝トーナメント)

準決勝 比布中央学校戦 惜敗 第3位



個人戦 3年 佐藤結・佐藤まペア 3回戦惜敗

### □女子柔道

団体戦 優勝

個人戦 3年 齋藤 まり 第2位  
 2年 保里 和風 優勝  
 2年 扇谷心々菜 優勝  
 1年 葛岡 桜華 第3位



## 令和4年度北海道中学校体育大会

### 第50回北海道中学校ソフトボール大会

7月29日(金)~7月31日(日)\*1回戦:7月30日(土)

帯広市札内川河川敷運動施設

ファミリースポーツ広場ソフトボール場

女子ソフトボール部出場(東神楽中と合同チーム)

### 第50回北海道中学校柔道大会

7月28日(木)~7月29日(金)

稚内市総合体育館

団体戦

個人戦 2年 保里和風 2年 扇谷心々菜 出場



**全道大会での当麻中生の活躍を期待しています!**

## 8月の行事予定

1	月	夏季休業
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	第67回北海道吹奏楽 コンクール旭川地区代予選 野球・上川大会(~7日)
7	日	とうま蟠龍まつり(吹奏楽部 演奏)
8	月	
9	火	
10	水	学校閉庁日 校舎ワックスかけ(~11日)
11	木	山の日
12	金	学校閉庁日
13	土	
14	日	
15	月	学校閉庁日
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	職員会議 研修日
20	土	上川南部地区PTA連合子育て 研修会(オンライン) 野球・上川大会(~21日)
21	日	夏季休業終了
22	月	2学期始業式 中体連報告会
23	火	学校祭係会議
24	水	
25	木	ALT 1年生かたるべ交流
26	金	全学年学カテスト
27	土	
28	日	
29	月	合唱練習・学級・係活動①
30	火	合唱練習・学級・係活動②
31	水	合唱練習・学級・係活動③

第44回「全日本中学生水の作文  
・北海道地方コンクール」

入選 「自然と水と私たち」

1年 石黒 彩乃

学校賞 当麻町立当麻中学校

次号の「柏ヶ岳」では、2年生の宿泊研修の様子を紹介します。

## **かたるべの森交流会**

7月1日(金)、3年生が「かたるべの森」で交流体験学習会を行いました。学習は、様々な人たちと一緒に活動することを通して、他を思いやる心を育てるとともに、ノーマライゼーションの大切さを理解することを目的に毎年行っております。

3年生は交流活動に意欲的に取り組み、人とのかかわり方やコミュニケーションの取り方について、また、社会参画の意義などを体験的に学ぶ貴重な学習になりました。